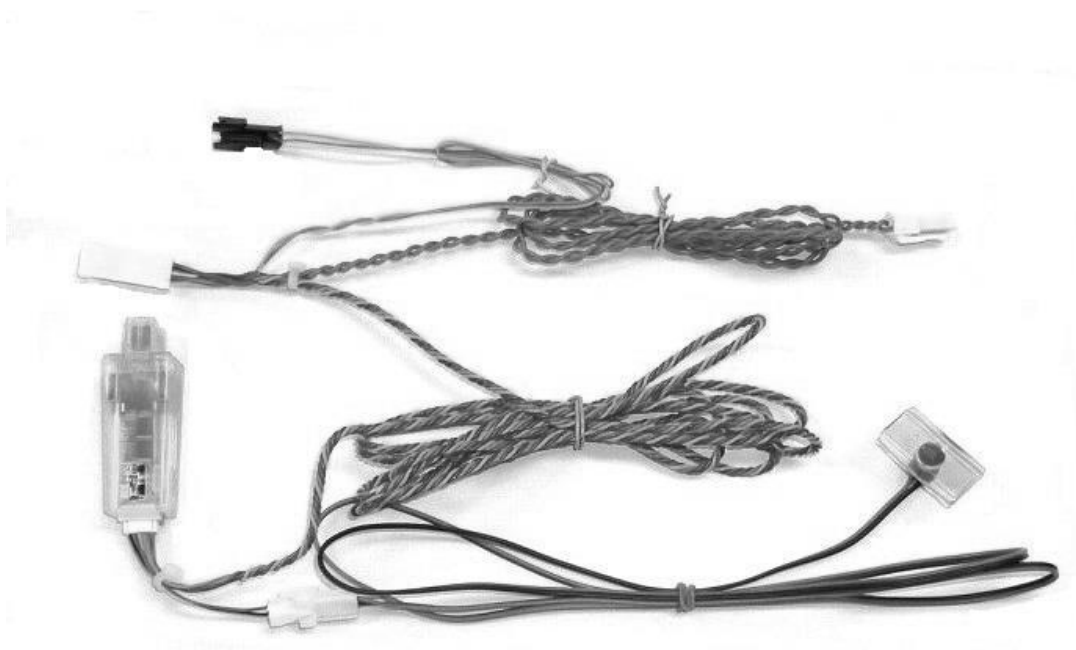


2点監視タイプのクレマン検知器

# 「Credit Fort」

取扱説明書 Ver.1.01



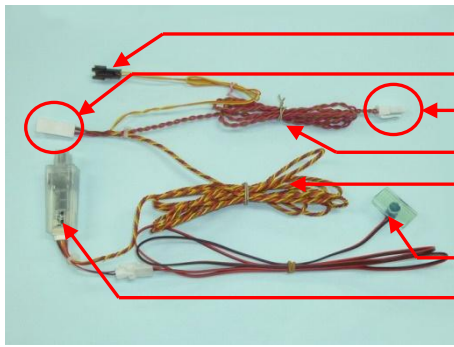
## 本書構成

- 1、製品概要
  - …各部名称
  - …ディップスイッチ詳細
- 2、使用方法
  - …取付け手順
  - …警報出力テスト
  - …仮想クレマン検知テスト
- 3、注意事項

# 1、製品概要

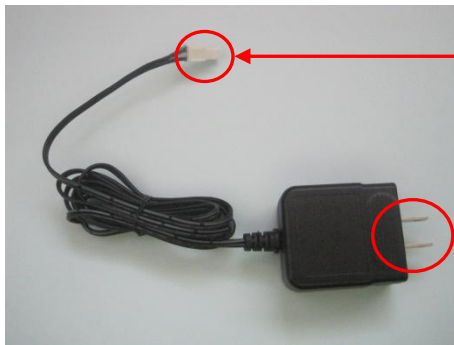
## ～各部名称～

### 《全体図》



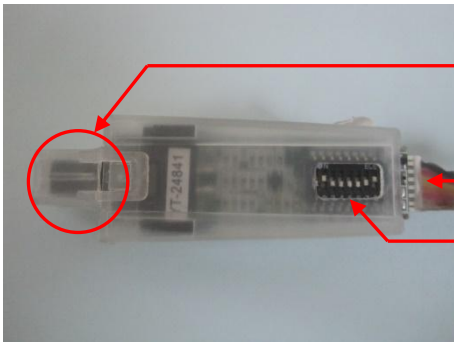
- 警報出力線・・・外部表示機に警報を出力します。
- 電源入力用コネクタ・・・電源を入力します。
- 電源出力用コネクタ・・・電源を出力します。
- 電源渡り配線・・・電源を隣の台へ送る配線。
- 本体接続用配線・・・本体の信号入出力及び電源供給する配線。
- 近接センサー・・・メダル通過を読み取るセンサー。配線と一体型です。
- 本体・・・本製品の制御全般及び電流センサー。

### 《専用電源アダプター》



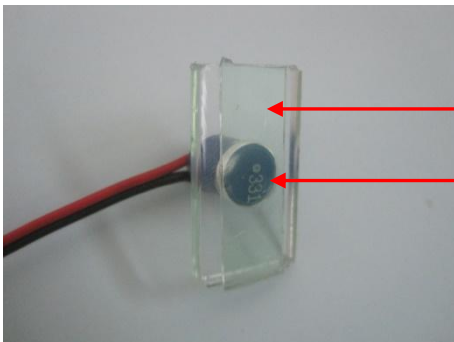
- 電源出力用コネクタ・・・接続は20台程度まで可能です。
- 電源プラグ・・・AC100Vへ接続します。

### 《本体》



- クランプ部・・・クレジット信号を読み取る配線に挟み込む部分です。
- 接続コネクタ・・・専用配線と接続するコネクタです。
- 設定用ディップスイッチ・・・本体の動作設定を行います。

### 《近接センサー》

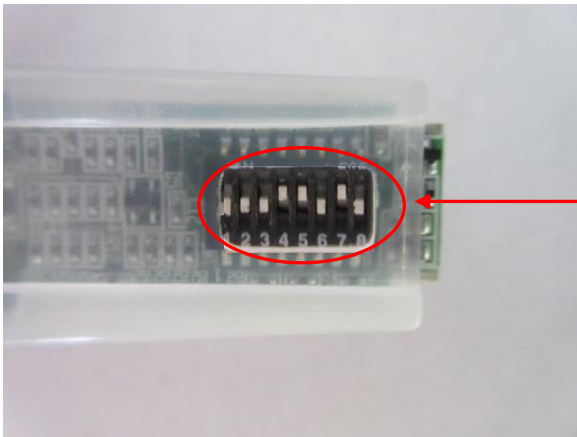


- 取付けプレート・・・全機種統一のウレタン製プレートです。
- 近接センサー・・・メダルの通過を読み取ります。

## ～ディップスイッチ詳細～

※ディップスイッチは破損の恐れがあるので、操作の際は爪楊枝等で操作してください。

※ディップスイッチの操作は本体通電状態では、反映されません。電源の入り切りの実施が必要です。



左からNo.1からNo.8まであります。

No.1～No.4・・・電流センサー感度調節

※取付け機種に応じて調節します。

No.5・・・近接センサー感度調節

OFF 通常感度 ON 強感度

No.6・・・検知枚数設定

OFF 6枚で発報 ON 12枚で発報

No.7・・・プログラム設定

OFF 設定する ON 設定しない

※ONの設定しないが標準設定です。

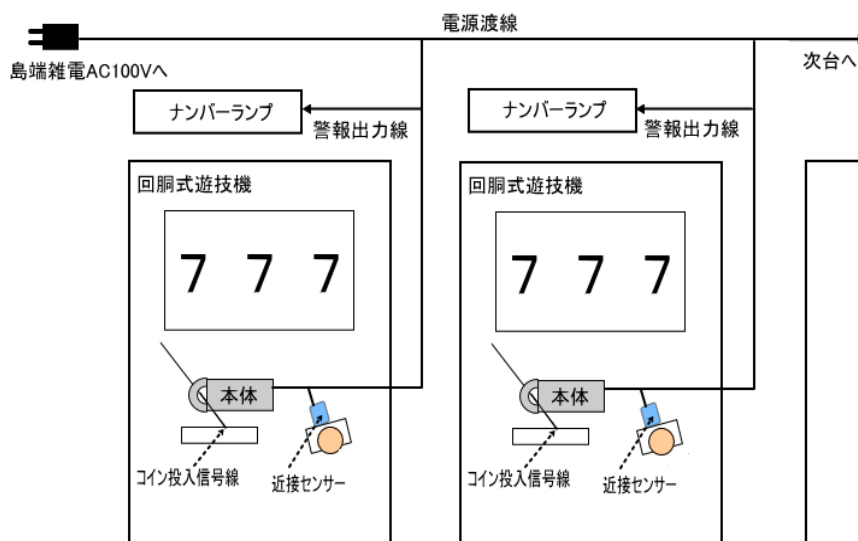
No.8・・・テストモード切替

## 2、使用方法

### ～取付け手順～

- ①本体部を回胴式遊技機の指定ケーブル(コインの投入信号ライン)にはめます(割り込みではありません)。
- ②近接センサーを指定の場所に透明両面テープで取付けます。
- ③警報出力線をナンバーランプ等の外部表示器に接続します。  
 ※接続にあたりコネクターの形状が合わない場合、別途変換ハーネスが必要です。  
 ※入力部に空きが無い場合、別途分岐ハーネスが必要です。
- ④各台の電源渡り線を島内で接続していきます。  
 ※台間の距離が長い場合、別途電源渡り線が必要になります。
- ⑤専用電源アダプターを島端雑電(AC100V)に差込み、電源渡り線を接続します。

### ≪島内構成図≫



### ～警報出力テスト～

- 1、本体のディップスイッチNo.8をONにします。
- 2、本体電源をアダプターもしくは電源渡り線を抜き差しする事で本体をリセットします。

※電源の抜き差しは20秒程度の間隔を開けて行ってください。

- 3、上記動作によりテストモードに移行。
- 4、以降設定変更まで、メダル18枚反応で警報出力を行います。

※テストモードのままだと、ずっと18枚反応する度に警報出力を実施しますので、ご注意ください。

※ナンバーランプ等の外部表示機が、保持機能有りに設定されているかご確認ください。

### ～仮想クレマン検知テスト～

- 1、本体の電源を切る。(アダプター側もしくは電源渡りを抜く。)
- 2、近接センサーのコネクターを抜く。
- 3、本体の電源を入れる。
- 4、本体のLEDが緑点滅をしている状態を確認したら、メダルを投入し設定検知枚数6枚or12枚に達すると警報出力を行います。

※各テスト実施後は、ディップスイッチの設定・接続のコネクター等を元に戻し、電源の入り切りを実施してください。

## 3、注意事項

1. 遊技台のアースは必ず接地してください。
2. 今後発売される遊技台全てに対応出来るとは限りません。
3. 各センサー類は、当社指定の位置へ設置してください。
4. 当製品の配線類は、筐体の扉等で挟まない様に注意して設置してください。
5. 当製品の配線類がリール回転の妨げにならない様に注意してください。
6. 本製品の警報出力はパルス信号(ワンショット)を無電圧接点出力で行っております。ナンバーランプ等の外部出力の設定を保持機能有りに設定し、ご使用ください。
7. 構造上等の問題で、筐体内の信号にバラつきが発生し、電流センサー等に誤作動が生じる恐れがあります。ご理解ご了承の上、ご使用ください。
8. 本製品取付け後に、万が一ゴト被害が発生いたしましても、補償等は一切行っておりません。ご理解ご了承の上、ご使用ください。
9. 今後のゴト動向によっては、本体の有償バージョンアップが必要となる可能性もございます。ご理解ご了承の上、ご使用ください。
10. 本体接続部分のコネクターは、負荷がかかったり、引っ張ったりすると破損させる恐れがありますので、注意してお取扱いください。

■製造元■



株式会社 エス・フォート

〒633-0062

奈良県桜井市粟殿583-4-306

TEL 0744-35-7505 FAX 0744-35-7506

<http://s-fort.jp/>